

令和 9～11 年度に病理学実習を受講された金沢医科大学医学部学生の皆様へ

本学では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	アクティブラーニングによる病理学実習の効果について
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	金沢医科大学 学長 宮澤克人
研究責任者	(所属) 金沢医科大学 (職名) 教授 (氏名) 山田壮亮
研究の対象となる方	令和 9～11 年度に 2 年次の病理学実習を受講された金沢医科大学の学生の皆様
研究期間	研究実施承認日 ～ 2031 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 従来行われている教員説明先行型の病理学実習と、本研究が提案する自主観察型の実習を比較し、学生の学修意欲や学修効果の相違などを調査することを目的としています。 〔利用方法〕 実習内で施行しました、確認問題の結果を比較検討します。また、同意いただける学生の皆様には実習に関するアンケートにお答えいただきます。 〔外部への試料・情報の提供〕 試料・情報は個人が特定できないようにし、記録媒体、電子的配信等により共同研究機関である愛知医科大学へ提供します。 〔外部への提供開始日〕 研究実施承認後
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：確認問題の結果、アンケート結果および解析データ 確認問題の結果は実習内で施行したものを符号化したのちに使用します。アンケートはインターネットまたは紙面にて匿名で施行します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	愛知医科大学 中村律子
試料・情報を利用する学外の者	愛知医科大学 中村律子
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2030 年 12 月 31 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。

場合	金沢医科大学 臨床病理学 担当者：山田壮亮 電話 076-286-2211(代) (内線 25057)
外国への試料・情報の提供	非該当
研究に関する問い合わせ先	金沢医科大学 臨床病理学 担当者：(職名) 教授 (氏名) 山田壮亮 〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1丁目1番地 電話 076-286-2211(代) (内線 25057)